

【官民連携による歴史文化の振興及び産業活性化事業】

事業計画 期間	令和8年度～令和10年度	交付対象事業費 (R8年度)	6,000千円
事業概要	「観光産業の担い手」と「地域文化の担い手」を増加させることを目的に、行政・民間・教育機関等多様な関係団体と連携し、以下4つの事業に取り組む。旧矢崎商店を中核拠点として、観光、移住・創業、文化継承を一体で推進することで、町の主要産業である観光関連産業の付加価値向上と担い手確保を同時に進め、強い地域経済の実現に寄与する。①旧矢崎商店運営事業、②移住定住促進事業、③創業・開業促進事業、④文化継承事業		
具体的使 途 (経費内訳 はR8年度事 業費)	①旧矢崎商店ホームページ制作費（1,000千円） 町の歴史的建造物「旧矢崎商店」運営開始に向けた専用ホームページの構築。 ②歴史文化の振興及び産業活性化業務委託費（4,500千円） 旧矢崎商店の官民連携による運営開始に向けた準備、町の移住促進・文化発信事業の委託費。 ③文化財調査研究委託費（500千円） 町内の貴重な史跡、建造物、伝統文化の継承及び保存活用のに向けた教育機関への調査研究委託費。	実施 体制	